

アナログ電波時計の取り付けかた

工具不要

取り付け面をきれいにする場合に必要
○ウエスや雑巾など☆☆☆
難易度取付所要時間
🕒 5分

粘着テープで貼るだけのかんたん取り付け

本体の取り付け前の確認 本体は、ベース部分の粘着テープの保護紙をはがして、ダッシュボード等に圧着して取り付けます。

<取り付け箇所>

①本体ベース部分が密着する平らな箇所。

<取り付け面>

①ほこり、汚れ、艶出し剤を中性洗剤で、きれいにふき取ります。
②洗剤成分が残らないよう、水ふきして乾燥させます。**注意** 安全のため、下記の場所には絶対に取り付けないでください。

①運転・視界の妨げになる場所 ②安全装置(エアバック等)の妨げになる場所

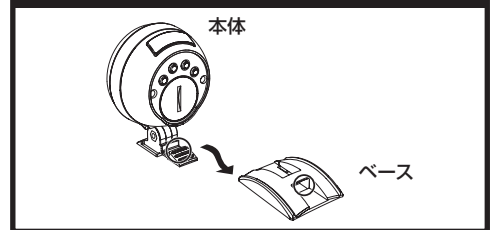
1 クルマに取り付ける前に時計を起動させます。起動開始後 10～15 分程度で現在時刻を表示します。

コインなどで電池蓋を外します

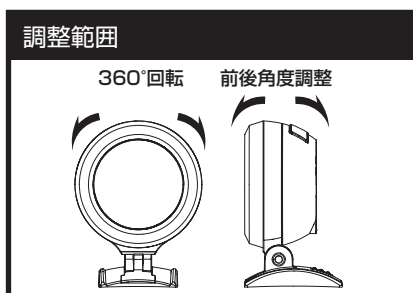


セパレータを取り除き、電池蓋を戻します

取り付け後の電池交換や調整は、本体をベースから外して行います。

**2** 貼り付ける場所のホコリなどをあらかじめきれいにします。保護紙をはがし、任意の場所に圧着してください。

赤い保護紙をすべてはがします。

**3** 角度調整と回転について

左右どちらにも回転します



前後の角度調整が行えます

本体が 360° 回転しますので、表示部の水平が保てます

表示切替・アラーム設定など製品の詳細は製品添付の取扱説明書をご覧ください